

## 龍ヶ崎労働基準監督署が美浦トレーニング・センター内で 事業を行う団体等を集めて「トレセン関係団体連絡会議」を 開催しました！

令和4年 11月 16日



連絡会議の風景



挨拶を行う大畠成明署長

龍ヶ崎労働基準監督署(大畠成明署長)は、管内の競走馬等に起因する労働災害防止のため日本中央競馬会をはじめ、美浦トレーニング・センター内で事業を行う団体等が一同に集まるトレセン関係団体連絡会議を開催しました。当日は、大畠成明署長の挨拶をはじめ、遠藤寛子監督官から労働災害発生状況や防止対策について説明を行い、各団体から年間の労働災害計画の進捗状況について説明がありました。

美浦トレーニング・センターは通称「トレセン」と呼ばれており、トレセンは全国で2か所(茨城県稲敷郡美浦村、滋賀県栗東市)に設置されています。

美浦トレーニング・センター内では、令和3年に落馬による死亡災害が発生しているほか、龍ヶ崎労働基準監督署管内では、競走馬に起因する休業4日以上労働災害が毎年100件程度発生しています。

こうした状況を踏まえ、龍ヶ崎労働基準監督署では、競走馬に関連する労働災害防止のため、今後とも基本動作と作業手順を順守し、保護具着用を徹底することなどを呼び掛けていくとしています。

【連絡先】龍ヶ崎労働基準監督署

電話:0297-62-3331